

広報

SHOBARA the public information magazine

しゅうばら

11

2025 / November
No.248

美しく輝く 里山共生都市



受け継がれる、口和の誇り。

第5回全国和牛能力共進会「内閣総理大臣賞」、農林水産祭「天皇杯」受賞を機に始まった「口和モーモー祭」。

牛と共に歩んだ歴史への感謝と誇りを胸に、第18回目のモーモー祭がにぎやかに開催されました。

(関連記事：16 ページ)



躍動する子どもたち！

このコーナーでは、隔月で市立学校の取り組みや児童生徒の活動の様子を紹介します。
教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184



集団行動でポーズを決める生徒（東城中学校）



児童の笑い声が響く業間体育（高野小学校）



運動会での「大車輪」の演技（小奴可小学校）

小奴可小学校



小奴可小学校では、体力づくりの一貫として、一輪車に取り組んでいます。
毎年5月に行われる運動会に向けて、児童それぞれが挑戦したい技を決め、練習を始めます。

「6年生のようにすいすい乗れるようになりたい」「アイドリングができるようになりたい」など目標を決めて練習する児童や、乗れないのが悔しくて1人で何日も練習する児童もいます。

何度転んでも努力し続け、ついに乗れるようになったり、やっと技ができた時の児童の笑顔は達成感でいっぱいです。

高学年になると、仲間と協力しバランスをとりながら「大車輪」という大技もできるようになります。児童が6年間、取り組み続けた一輪車を通して、バランス力、調整力、持続力を培っています。

「体力づくり編」

高野小学校



高野小学校では、児童一人一人の体力向上を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

特に「握力」や「瞬発力」の向上に重点を置き、校内には「体力づくりコーナー」を設置しました。休み時間などに気軽に取り組めるよう工夫し、継続的に体を鍛えられる環境を整えています。

また、休み時間に行っている業間体育では、全校児童で「全校遊び・ゲーム」に取り組み、遊びを通して瞬発力・持久力・動きの工夫といった、総合的な体力の向上を図っています。

さらに、先生の新体力テストの記録や、高野小学校の歴代最高記録を掲示し、子どもたちが具体的な目標を持ってチャレンジできるような環境づくりにも力を入れています。

「自分もあの記録を超えたい！」と目を輝かせて挑戦する子どもたちの姿が、とても印象的です。

東城中学校



9月27日、東城中学校では体育祭を開催しました。本校では、1～3年のA組が赤団、B組が青団に分かれて競う一方で、生徒全員が係に所属し、生徒が主体的に運営・活躍する体育祭を目指して取り組んでいます。

体育祭当日は、一生懸命競技に取り組む姿、係活動や準備・片付けに進んで取り組む姿など、生徒が主体的に行動する姿を保護者・地域・来賓の皆さんにご覧いただくことができました。

特に、本年初めて取り組んだ「全員リレー」では、赤団・青団が3チームずつに分かれて熾烈なデッドヒートを繰り広げ、一人一人が懸命に走る姿は、見ている人に清々さと感動を与えました。

この体育祭を通して深まった絆を大切に、これからの学校生活を充実させていきます。



総領 TGC スポーツ少年団

総領 TGC スポーツ少年団は、体操競技を通じて子どもたちの心身の成長を支援しています。年長から高校生までの団員 64 人が在籍し、スポーツの楽しさと、礼儀や規律を学び、仲間との絆を深めています。夏や年度末に行われる発表会で成果を披露するほか、希望者は大会にも出場しています！

体験は令和 8 年 3 月より可能です。※予約は 2 月から開始
詳しくはお問い合わせください。

【練習日】毎週水・金曜日 18 時 30 分～ 20 時 30 分
【場所】里山総領体育館
【代表】森川 乃里恵



▼メール



▼ホームページ



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



東城みらいプロジェクト

活動 コドモとオトナの遊び場づくり

私たちは東城町を中心に、本市の地域課題解決に向けて取り組む市民団体です。人口減少と高齢化、学校の統廃合や遊び場不足などによって子どもと地域の結びつきが弱まっている現状を踏まえ、子どもから大人まで世代を超えて音楽・芸術・多文化に触れられる「コドモとオトナの遊び場」を創っています。

町内の歴史的建造物を活用した子ども食堂、プロの演奏家や全国で活躍する歌手を招くファミリーコンサート、歴史や伝統を体験するワークショップなど、多彩なプログラムを企画・運営して東城の魅力を再発見・発信しています。

地域内外の世代間交流を進めていくことにより、地域コミュニティの再構築と持続的な活性化を目指します。「コドモとオトナの遊び場づくり」をキャッチコピーに、東城のまちで一緒に遊みましょう！

問い合わせ

東城みらいプロジェクト事務局
メール tojyo.mirai@gmail.com



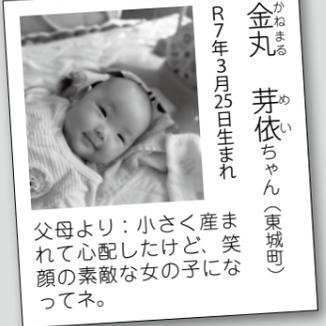
ホームページ

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治定住係 ☎ 0824-73-1209) まで。

- 2 市民のページ
- 3 躍動する子どもたち
- 4 令和6年度決算
- 8 ほのぼのネット通信
- 10 児童虐待防止月間・女性に対する暴力をなくす運動
- 11 安心安全な毎日のために
障害者週間・啓発後援会
- 12 学力調査結果から今後の取り組みへ
- 13 市政トピックス
- 16 カメラレポート
- 18 ひととひと・まちとまちをつなぐ芸術線
- 19 芸術線開業90周年イベント
- 20 税のかわら版
- 22 健康広場
- 23 お知らせ
- 32 出張！市政トピックス
里山の駅庄原ふるりのイベント情報

なごみま★ ジョット



父母より：小さく産まれて心配したけど、笑顔の素敵な女の子になってネ。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・住所・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。メールアドレス



決算



市HP・決算

市は「庄原市財政状況の公表に関する条例」に基づき、毎年予算の執行状況や決算、財政の健全度を示す基準について公表しています。

今回は、令和6年度決算や健全化判断比率、令和7年度上半期の予算の執行状況についてお知らせします。

より詳しい内容は市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。

財政課財政係 ☎0824-73-1129

各会計の令和6年度決算状況

一般会計・特別会計

会計名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C=A-B	繰越財源 D	実質収支 E=C-D
一般会計	337億8,766万円	331億9,979万円	5億8,787万円	1億4,761万円	4億4,026万円
住宅資金特別会計	301万円	276万円	26万円	0万円	26万円
歯科診療所特別会計	2,903万円	2,903万円	0万円	0万円	0万円
休日診療センター特別会計	1,263万円	1,263万円	0万円	0万円	0万円
国民健康保険特別会計	35億5,615万円	35億3,955万円	1,661万円	0万円	1,661万円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	6,284万円	6,247万円	37万円	0万円	37万円
後期高齢者医療特別会計	7億5,609万円	7億5,451万円	158万円	0万円	158万円
介護保険特別会計	63億9,320万円	62億3,192万円	1億6,128万円	0万円	1億6,128万円
介護保険サービス事業特別会計	5,502万円	5,502万円	0万円	0万円	0万円
宅地造成事業特別会計	15万円	15万円	0万円	0万円	0万円
比和財産区特別会計	250万円	240万円	10万円	0万円	10万円

一般会計の実質収支(黒字となったお金)のうち、2億3,000万円は財政調整基金(貯金)へ積み立て、残り2億1,026万円を令和7年度に繰り越しました。

企業会計

会計名	収益	費用	特別利益	特別損失	当年度純利益 (▲損失)
下水道事業	19億4,948万円	14億4,947万円	40万円	620万円	4億9,421万円
病院事業	14億4,914万円	13億8,048万円	0万円	0万円	6,865万円

一般会計決算の状況

令和6年度は、エネルギーや食料品価格が高止まりする中、低所得世帯や子育て世帯などに対する給付金、学校給食費の負担軽減、飼料高騰対策支援金やタクシー事業者運行継続支援奨励金などの経済対策事業の実施により、物価高騰のあおりを受ける市民生活の負担軽減や、事業者の事業継続に向けた支援を行いました。

また、本市の最重要課題である人口減少対策など、各種事業を着実に進めた結果、歳出が331億9,979万円(前年度比5億2,261万円増)となった一方、歳入は、普通交付税の追加交付による地方交付税の増額などに伴い、337億8,766万円(前年度比5億572万円増)となり、いずれも前年度より増額となりました。

歳入のポイント

固定資産税の減

市民税は、定額減税の影響による個人市民税の減額などにより、1億2,034万円の減額となりました。また、固定資産税が、土地、家屋の評価替えに伴う減収などにより、5,378万円の減額となったほか、市たばこ税の減額などにより、市税全体では前年度比1億7,955万円の減額となりました。

普通・特別交付税の増

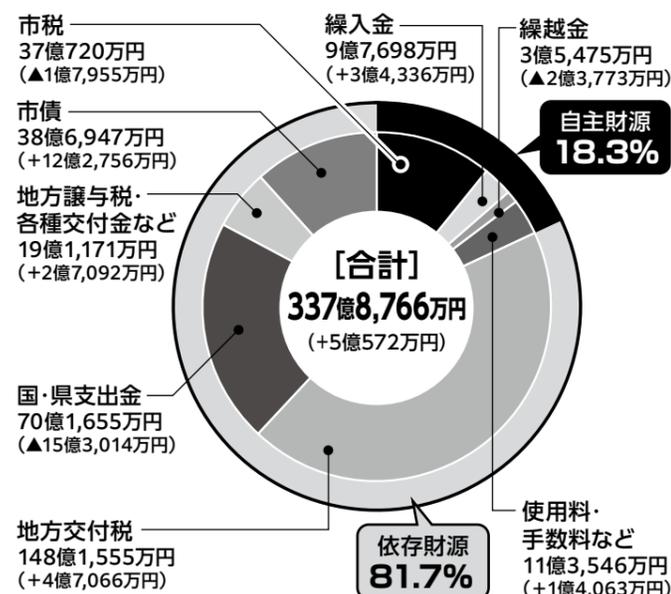
普通交付税は、市債の償還に対する算入額の増加や、国税収入の増額に伴う追加交付により、前年度比2億3,388万円の増額となりました。また、特別交付税が、除雪経費の増加などにより、2億3,678万円の増額となったことから、地方交付税全体では4億7,066万円の増額となりました。

ごみ処理施設

整備事業による市債の増

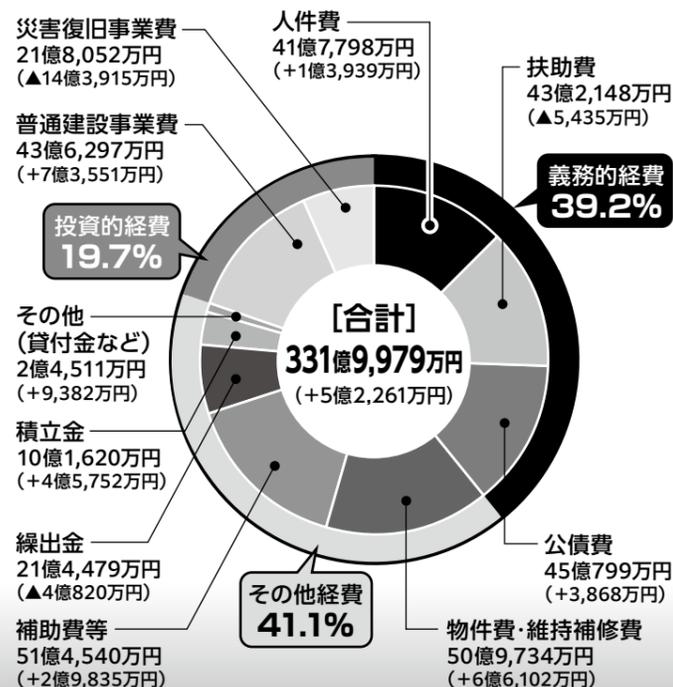
中学校施設整備事業が4,620万円の減額となりましたが、小学校施設整備事業の3億3,560万円の増額や、ごみ処理施設整備事業の3億8,240万円の増額などにより、全体では、12億2,756万円の増額となりました。

一般会計歳入



一般会計歳出

歳出のポイント



除雪経費の増

市道の除雪に係る委託費など除雪事業が3億9,325万円の増額となったほか、住民票の写しの交付など市民サービスを提供する基幹業務システムの整備などにより、行政情報処理事業が2億6,870万円の増額となったことなどから、物件費・維持補修費全体では6億6,102万円の増額となりました。

学校施設長寿命化改修工事による増

東小学校の長寿命化改修工事などによる小学校施設整備事業4億164万円の増額や板橋子育て支援施設の改築などによる子育て支援施設整備事業2億3,022万円の増額などにより、全体では7億3,551万円の増額となりました。

災害復旧事業費の減

災害復旧事業費は、平成30年災害、令和2年度災害の復旧工事が完了し、全体では14億3,915万円の減額となる21億8,052万円となりました。

災害復旧事業の主な決算内訳は次のとおりです。

- 公共災害復旧事業(道路・河川) 14億1,872万円
- 農業用施設災害復旧事業(農道・水路) 5億1,239万円
- 農地災害復旧事業 2億282万円 ほか

物件費・維持補修費

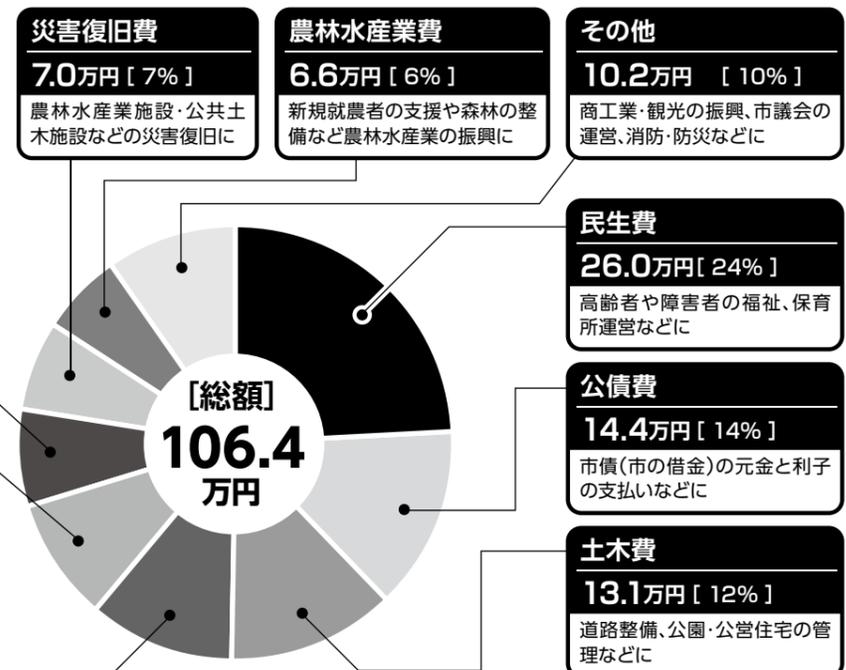
普通建設事業費

災害復旧事業費

市民一人当たり 決算額 [総額106.4万円]

● 令和7年1月1日現在の
住民基本台帳人口31,198人

- 教育費** 7.8万円 [7%]
小・中学校の教育や施設整備、生涯学習、体育施設の管理などに
- 衛生費** 9.5万円 [9%]
医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに
- 総務費** 11.8万円 [11%]
自治振興、定住支援、戸籍事務、生活交通路線確保などに



市債・基金 残高

令和6年度は、東小学校の長寿命化改修工事などにより市債の借入額が増加した一方で、大型事業に係る既償債の償還開始に伴い、市債残高が減少しました。また、基金残高は、財政調整基金への決算剰余金の積み立てなどにより、前年度末より増加しました。

市債残高状況

会計名	令和6年度末残高	前年度からの増減額	令和5年度末残高
一般会計	348億4,484万円	▲5億2,571万円	353億7,055万円
農業集落排水事業特別会計	0万円	▲19億3,511万円	19億3,511万円
浄化槽整備事業特別会計	0万円	▲5億2,330万円	5億2,330万円
下水道事業	58億2,081万円	20億1,567万円	38億514万円
病院事業	9,940万円	▲4,379万円	1億4,319万円
市債残高合計	407億6,505万円	▲10億1,224万円	417億7,729万円

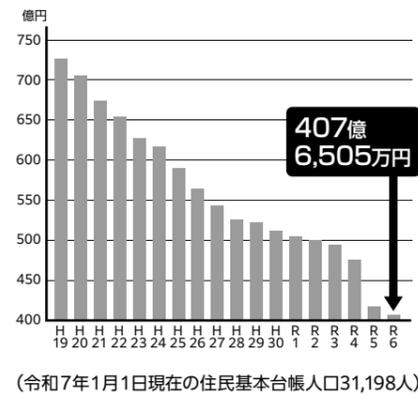
※農業集落排水事業特別会計および浄化槽整備事業特別会計は、令和6年度から下水道事業会計へ統合しています。

基金残高状況

基金名	令和6年度末残高	前年度からの増減額	令和5年度末残高
財政調整基金	49億2,918万円	5,049万円	48億7,869万円
地域振興基金	21億7,866万円	▲7,686万円	22億5,552万円
過疎地域持続的発展基金	3億1,996万円	1,013万円	3億983万円
国民健康保険財政調整基金	3億7,596万円	▲3,989万円	4億1,585万円
介護給付準備基金	5億9,061万円	1億847万円	4億8,214万円
その他の基金	8億9,006万円	▲3,239万円	9億2,245万円
基金残高合計	92億8,442万円	1,994万円	92億6,447万円

市債残高の推移(全会計)

令和6年度末における
市民一人当たりの市債残高
130.7万円



令和7年度上半期 予算の執行状況

庄原市財政状況の公表に関する条例に基づき、令和7年4月1日から9月30日までの予算の執行状況についてお知らせします。

一般会計・特別会計・公営企業会計の収支状況

区分	予算額	収入済額と収入率	支出済額と執行率		
一般会計	347億5,360万円	137億9,786万円 39.7%	123億7,777万円 35.6%		
特別会計 合計	110億6,088万円	43億3,834万円 39.2%	42億5,632万円 38.5%		
国民健康保険	37億7,577万円	13億3,799万円 34.5%	13億2,611万円 35.1%		
介護保険	63億1,403万円	27億9,433万円 42.9%	25億3,375万円 40.1%		
その他	9億7,108万円	3億2,512万円 33.5%	3億9,647万円 40.8%		
下水道事業	収益的収支	収入	20億1,107万円	12億2,077万円	60.7%
		支出	15億4,079万円	6億3,248万円	41.0%
	資本的収支	収入	4億6,407万円	782万円	1.7%
		支出	9億5,578万円	3億2,727万円	31.4%
病院事業	収益的収支	収入	14億5,092万円	7億7,309万円	53.3%
		支出	14億5,092万円	5億8,159万円	40.1%
	資本的収支	収入	1億3,688万円	2,511万円	24.2%
		支出	1億2,283万円	2,562万円	20.9%

税の収入状況(一般会計・国民健康保険特別会計)

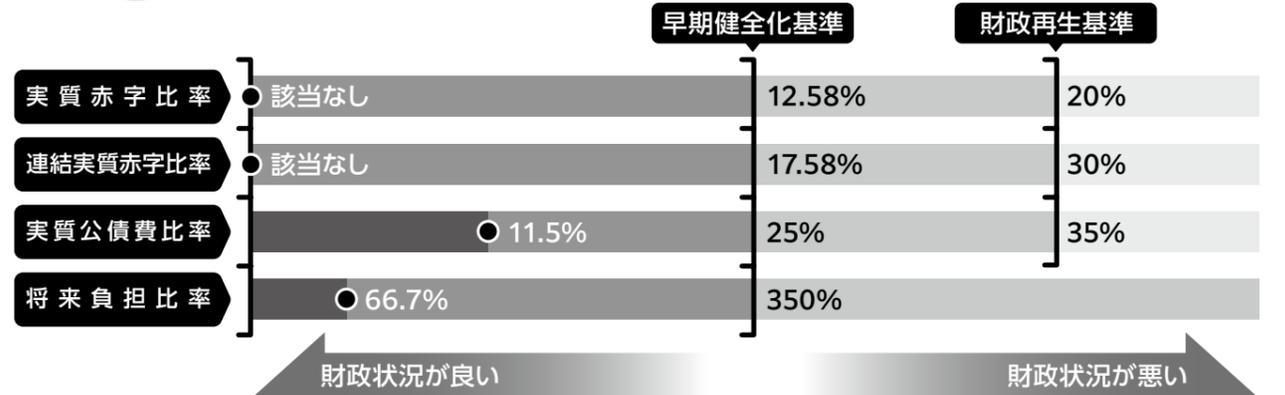
区分	予算額	収入済額	収入率
市税	37億9,708万円	21億9,379万円	57.8%
国民健康保険税	5億7,147万円	2億1,335万円	37.3%

市債残高

市債	383億3,574万円
一般会計	327億846万円
企業会計	56億2,728万円

健全化 判断比率

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための「健全化判断比率」として実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標があります。



実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標です。財政計画に基づく計画的な市債の発行に努めることで、11.5%と早期健全化基準内の指標となっています。

将来負担比率

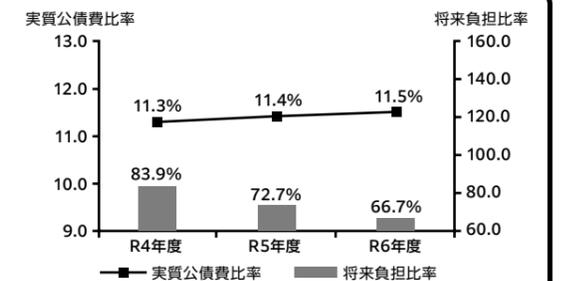
地方公共団体の一般会計などの借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。庄原市は66.7%と早期健全化基準内の指標となっています。

健全化判断比率の推移

令和6年度決算では、将来負担比率は前年度から6.0%の健全化を図ることができましたが、実質公債費比率は市債の元利償還金の増加により、前年度から0.1%上昇しました。

今後も、計画的な市債の借入などにより健全化判断比率の抑制に取り組み、健全な財政運営に努めます。

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、黒字のため該当ありません。



資金不足 比率

公営企業の資金収支の累積不足額を表すもので、庄原市では全ての公営企業で該当ありませんでした。

※庄原市で対象となる公営企業は、下水道事業、病院事業、宅地造成事業です。



【地域型保育事業所】

地域	施設名	開所時間(月～土曜日)	受け入れ年齢	電話番号
庄原	光寿保育園	7時30分～18時30分 ※月～金曜日のみ延長保育あり(19時30分まで)	6カ月～2歳	(福)相扶会 ☎0824-74-0530
	タンネの森	7時30分～18時30分 ※延長保育あり(19時まで)		(一社)里山子ども未来会議 ☎0824-74-6636
東城	ぼんぼこ山保育園	7時30分～18時30分	6カ月から	☎08477-4-0501

ほのぼの ネット 保育所・こども園・幼稚園などの入所申し込みをお忘れなく!

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

保育所・こども園の入所申し込み

令和8年4月から、新たに入所を希望する人は申請が必要です。

また、すでに入所している人で、継続入所を希望する人も利用申請の手続きが必要です。

受付期間

11月17日(月)～12月19日(金)
※期間内に申し込みがなかった場合、5月以降の入所となる場合があります。

新規入所の手続き

新規入所の人は「子どものための教育・保育給付の支給認定申請」を行い、「保育を必要とする認定」を受ける必要があります。提出書類を、受付窓口へ提出してください。

提出書類

①支給認定申請書兼利用申請書(児童1人につき1部)
※申請書は、受付窓口で配布しています。また、11月17日(月)以降は市のホームページからもダウンロードできます。



②保育を必要とする理由の分かる書類

理由	必要書類
就労	就労証明書
妊娠・出産	母子健康手帳
疾病・障害	診断書 身体障害者手帳
介護・看護	介護・看護申請書
就学	在学証明書 就学申請書
求職活動	求職活動申請書

※保育の必要性の認定を受けることができるのは、児童の保護者(父母)両方が、保育の利用が必要と認められる場合です。

※小奴可こども園へ1号認定(教育認定)で入所を希望する場合は②の提出は不要です。(ただし預かり保育を利用する場合は「保育の必要性の認定」が必要)

継続入所の手続き

現在入所中の保育所を通じて書類を配布します。受付窓口または保育所へ提出してください。

受付窓口・問い合わせ

児童福祉課児童福祉係
☎0824・73・1192
または各支所地域振興室

幼稚園の入園申し込み

令和8年4月から、新たに利用を希望する人は申請が必要です。

受付期間

11月4日(火)から

新規入園の手続き

提出書類を、直接幼稚園に提出してください。

提出書類

①教育・保育給付認定申請書(1号認定・兼施設等利用給付認定申請書)
(児童1人につき1部)

②保育を必要とする理由の分かる書類
(預かり保育を利用する場合)

※②の書類は保育所入所の場合と同様です。
※提出書類は幼稚園で配布しています。

問い合わせ

教育総務課総務係
☎0824・73・1182



地域	施設名	開所時間	受け入れ年齢	電話番号
庄原	庄原幼稚園	月～金曜日 8時30分～16時 ※延長保育は18時30分まで ※7時40分からの受け入れも可能 土曜日 8時30分～11時(行事開催日)	満3歳の誕生日から	☎0824-72-0144

放課後児童クラブの入会申し込み

放課後児童クラブは、小学校の放課後や長期休業日などに保護者がいない家庭の児童が、遊びや生活をする場です。令和8年4月からの入会を希望する人は、申請が必要です。また、現在利用している人も毎年申請が必要です。で、手続きをお願いします。

対象者

小学生(令和8年4月1日時点)

受付期間

▼新2年生以上
12月1日(月)～26日(金)
▼新1年生
12月1日(月)～令和8年3月4日(水)

※各学校の入学説明会(2月実施予定)で案内します。



申し込み方法

申込書を受付窓口へ提出してください。
※新2年生以上で、令和7年度に申し込んだ人は、書類を児童クラブから配布・郵送します。
※申請書はホームページでもダウンロードできます。(12月1日以降)

受付窓口・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051
または各支所地域振興室

放課後子供教室の入会申し込み

放課後児童クラブが実施されていない、その他の小学校区では「放課後子供教室」が開設されています。入会申し込みは、令和8年2月ごろに各放課後子供教室から案内があります。

詳しくは生涯学習課へお問い合わせください。

問い合わせ

生涯学習課生涯学習係
☎0824・73・1188

【保育所】

地域	施設名	受け入れ年齢	地域	施設名	受け入れ年齢	地域	施設名	受け入れ年齢
庄原	庄原※	6カ月から	庄原	七塚	1歳から	口和	みどり園	6カ月から
	数信みのり※			山内			聖慈	
	三日月市※		西城※	6カ月から	高野	高野※		
	庄原北※	東城	東城※	比和	比和			
	高		田森	1歳から	総領	総領※		
峰田	1歳から							

開所時間は月～土曜日の7時30分～18時30分
※の保育所は延長保育が可能(19時30分まで)
園児が10人に満たない場合は、休所となる場合があります。

【認定こども園】

地域	施設名	開所時間(月～土曜日)	受け入れ年齢	電話番号
東城	小奴可こども園	2号・3号認定(保育認定) 7時20分～18時20分 ※延長保育あり(18時50分まで)	3カ月から	☎08477-5-0031
		1号認定(教育認定) 8時30分～14時 ※延長時間までは一時預かり可能	3歳から	





安心安全な毎日のために

庄原警察署からのお知らせ

庄原警察署 ☎0824-72-0110

▼通知書のイメージ



高齢者講習などの受講・受検対象者へのお知らせ

運転免許更新時(有効期間の満了時)に70歳以上になる人は、事前に通知書が届きます。特に年明けから春先にかけて、予約が混み合い、数カ月先まで予約の取れない自動車教習所もあります。

検査・講習通知書などが届いたら、すぐに予約することをお勧めします。

防犯かかしで安全をPR

10月11日(土)〜20日(月)の間、庄原警察署前で、地域の防犯や非行防止を呼びかける「防犯かかし」を設置しました。

近年増加している特殊詐欺や、令和のコメ騒動といった社会情勢を映したユニークなかがしが並び、地域の防犯を訴えました。



広島県警察の公式SNSアカウントで情報発信中!

広島県警察では、各種SNSで防犯や交通事故防止についての動画や、日々の暮らしに役立つ、さまざまな情報を発信中です。

安心安全な毎日を送るために、ぜひ、活用してください。



11月はオレンジリボン・児童虐待防止キャンペーン期間です

児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189 (いち・はや・く)

児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051

オレンジリボン運動とは

児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを広めることで、児童虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。

オレンジリボン運動を通して、子どもへの虐待の現状を伝え、多くの人に児童虐待の問題に関心を持っていただき、市民ネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。

児童虐待って?

身体的虐待
叩く、蹴る、戸外に長時間閉め出すなど

ネグレクト
適切な衣食住の世話をしない、家や車内に放置するなど

心理的虐待
脅す、無視をする、DV(夫婦げんかなど)を見せるなど

性的虐待
わいせつな行為、性的行為の強要など

しつけと虐待の違いって?

親にとっては「しつけ」のもりでも、子どもが苦痛に感じている場合は「虐待」にあたります。

「虐待」は、子どものその後の成長に深刻な影響を与えます。

ヤングケアラーって?

本来、大人(親)が担う家事や世話を日常的に行い、学業や友人関係に影響が出ている子どもや若者の事をヤングケアラーといいます。

そうした子どもに気づいたら、手を差し伸べ相談機関にご相談ください。

地域のみんなで子育てを応援しましょう

子育てをする中で親がつらいのは孤立することです。

日頃からあいさつや声掛けをするなど、地域で温かく見守りましょう。

子育て中のあなたへ

子どもの笑顔や成長を見守る瞬間はかけがえのない時間です。その反面、子育て中は誰しも「イライラ」や「不安」を感じる事もあります。

一人で抱え込まず、気軽に相談ください。

▼子ども家庭庁親のための相談ライン

LINE



11月12日～11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

DV相談ナビ ☎#8008 (は・れ・れ・ば)

児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051

DVとは

DVとは配偶者や恋人など親密な関係にある相手からの暴力の事です。

DVは、身体的暴力・精神的暴力・性的暴力・経済的暴力・デジタル暴力など、さまざまな形で現れます。

夫婦間や恋人同士であっても暴力は犯罪です。これらの暴力で相手を支配しようとする行為は許されるものではありません。

被害者は自分が被害者だという認識がなかったり、周りの人に暴力を受けていることを隠したりすることがあります。

もしかしてDV?と思ったら

友達から相談されたら

「大変だったね」と被害者に寄り添うような言葉を掛けながら、しっかりと話を聞いてあげましょう。

「専門(相談)機関に相談しよう」と勧めてみてください。

DVと夫婦げんかは何がちがうの?

1番の違いは「対等な立場

障害者週間とは

障害者週間は、障害や障害のある人への関心と理解を深めるとともに、障害のある人の社会参加を促進するため設けられました。

事故や病気などによって、障害はだれにも生じ得るものです。また、障害は多種多様で、外見ではわからない障害もあります。

障害のある人の意見を聞いて、日常生活の中でできる配慮や工夫を一緒に考えてみましょう。



一人一人が「きんぐ」

障害のある人は、生活のさまざまな面で不便を感じる事が多く、周りの人のちょっとした心遣いや手助けを必要としています。

障害のある人から、手助けを頼まれるなど、必要なときに、できる範囲で、手助けや

にあるかどうか)です。対等にやり合う夫婦げんかに対して、DVはいつも同じ人が暴力や暴言で相手をだまらせ支配するという、不平等な関係です。

児童虐待やDV被害など専門(相談)機関へご相談ください

相談機関名	電話番号	受付時間
○広島県北部子ども家庭センター ・児童相談 ・女性・DV相談	☎0824-63-5181(代) (内線 2310・2311) (内線 2313)	月～金曜日 10時～17時
○庄原警察署	☎0824-72-0110	24時間
○児童福祉課 ・家庭児童相談員専用 ・女性相談員専用	☎0824-73-1243	月～金曜日 9時～17時

▼内閣府DV相談プラス



声掛けなどの対応をしていきます。

障害者理解促進・啓発講演会

障害者に対する理解を深め、共に安心して暮らしている地域づくりを目的とした講演会を、障害者週間に合わせて開催します。

とき
12月4日(木) 18時30分～20時

ところ
庄原自治振興センター

講演テーマ

「個性を伸ばして生きる
～苦手は得意でカバー～」

講師
大橋 広宣さん
(フリーライター・ディレクター/和山山企画代表)



生涯
学習課

木管の響きが奏でる、市制20周年のハーモニー

庄原市制施行20周年記念事業・NHK・FM「吹奏楽のひびき」公開収録



美しい木管五重奏を披露した皆さん

9月27日、庄原市民会館大ホールで「吹奏楽のひびき」の公開収録を開催しました。

当日は、クラリネット奏者の春田傑さんなど、国内で活躍する若手トッププレイヤー5人が1日限りのユニットを組み、美しい木管五重奏の演奏を披露し、たくさんの方の観客を魅了しました。

第2部の質問コーナーでは、西城中ブラスバンド部3年の近藤優明さんと荒木日菜乃さんが「透き通った音色を出すコツを教えてください」などの質問を行い、出演者から専門的なアドバイスを受けました。

アンコールでは、歌手JUJUさんの「空」を、特別に木管五重奏の編曲で演奏し、会場は拍手で包まれました。

収録された番組は、来年2月上旬に放送される予定です。

生涯
学習課

全国での活躍を誓って

全国大会等出場者壮行式（秋季）



壮行式に参加した皆さん

9月25日、市役所本庁舎1階市民ホールで、広島県代表として全国大会などへ出場する人を対象に、壮行式を開催しました。

このたびの壮行式は、個人11人が対象となりました。

壮行式では、八谷恭介市長と桂藤和夫市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から出場者一人一人に祝金と花束が贈呈されました。

また、出場者を代表して、文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会に出場する吉田希生さんが力強い決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

男子走高跳

黒永 拓海（沼田高2年）

第19回U18陸上競技大会

幹戸 菜々子（庄原実業高3年）

農業鑑定競技会

第76回日本中学校農業クラブ全国大会 令和7年度西関東大会

（10月22日、山梨県甲斐市）

谷山 紘斗（庄原実業高2年）

7メンズスタンディング

第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」

（10月25日、27日、滋賀県甲賀市）

森信 正彦

フレインゲテイスク テイスリート

第79回国民スポーツ大会

（9月29日、10月2日、滋賀県栗東市）

レスリング少年男子の部

グレコローマンスタイル65kg級

内海 鼓鉄（三次高1年）

レスリング青年男子の部

グレコローマンスタイル97kg級

山中 彬

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）

（10月18日、20日、岐阜県岐阜市・関市）

水泳交流大会

横山 桂子（広島マスターズスイミングクラブ）

剣道交流大会

高木 保

文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会

（11月16日、東京都文京区）

団体戦

吉田 希生（庄原小4年）

第12回チアリーディング世界選手権大会

（12月13日、群馬県高崎市）

アーバンチアダンス演技競技シニアの部

新本 聖来（創志学園高2年）

常陸宮妃杯第4回全日本女子大学ゴルフ選手権競技

（10月29日、31日、石川県加賀市）

山岡 瑠生（関西福祉大1年）

学力調査結果から今後の取り組みへ

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

本年度も全国学力・学習状況調査および広島県児童生徒学習意識等調査を行いました。庄原市の児童生徒の学力や学習の状況は次のとおりです。

全国学力・学習状況調査の結果

文部科学省が行う、全国学力・学習状況調査が4月17日に実施され、小学6年生と中学3年生が参加しました。（※中学校理科は4月14日～17日の期間に実施）

各教科の平均正答率 (%)

学年	教科	平均正答率 (%)		
		庄原市	広島県	全国
小学6年生	国語	69	69	66.8
	算数	58	59	58.0
	理科	63	59	57.1
中学3年生	国語	56	55	54.3
	数学	44	47	48.3
	理科	505~514	495	503

※庄原市・広島県の平均正答率は整数値で公表

小学校では、国語および理科の正答率は県・全国平均を上回っている一方で、算数については、県・全国平均を下回る結果となりました。調査の結果から、基本的な計算の仕方は理解していても、計算の仕方について統合的・発展的に考察することや、数や言葉を用いて記述することに課題があることが分かりました。

中学校も同様に、国語および理科の正答率は県・全国平均を上回っている一方で、数学的な表現を用いて説明・回答することに課題があることが結果から明らかになりました。

今後は、すべての児童生徒が、習得しなければならない知識・技能を確実に身に付けることができるよう、それぞれの学年で基礎・基本の徹底を図り、学習内容の確実な定着につながる実践を行います。

広島県児童生徒学習意識等調査の結果

広島県教育委員会が行う児童生徒学習意識等調査が6月10日～20日に実施され、小学5年生と中学2年生が参加しました。

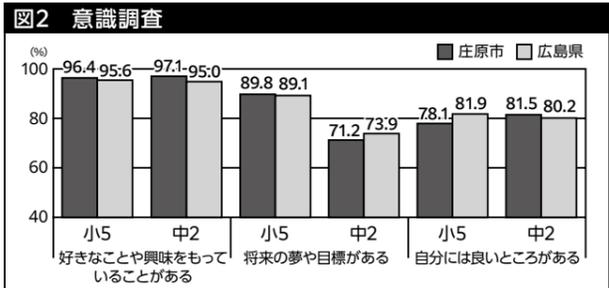
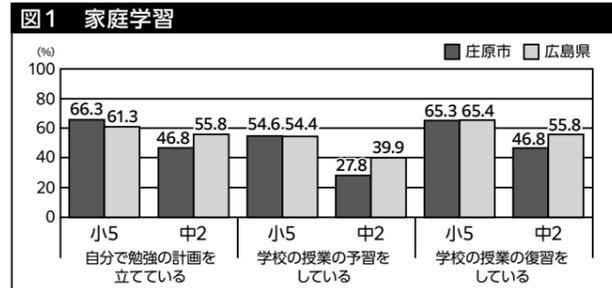
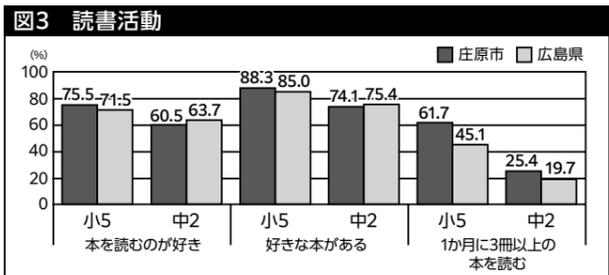


表1 平日のスマートフォンの使用時間

学年	学年	平日、スマートフォンを使う時間の割合 (%)					
		使わない	1時間未満	1~2時間	2~3時間	3~4時間	4時間以上
小学校第5学年	庄原市	20.4	35.3	14.8	11.7	6.6	11.2
	広島県	24.7	28.1	16.8	11.3	8.0	11.0
中学校第2学年	庄原市	8.8	14.6	27.8	22.9	13.2	12.7
	広島県	6.6	11.5	19.9	23.4	16.1	22.4



※図1～3の割合は「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的に回答している割合

家庭学習(図1)は、小学5年生では、いずれの項目も県平均と同程度であるのに対して、中学2年生は、いずれの項目においても県平均を下回っています。確実な学習習慣の定着に向けて、学校と家庭が一緒になって支援をしていくとともに、小学校の家庭学習習慣を、中学校でも継続できるような取り組みが必要です。

一方、自己理解についての項目を問う意識調査(図2)は、いずれも高い割合となっており、家庭や学校でのさまざまな体験を通して学習が子どもたちの自己形成につながっていることが分かります。

こうした中、児童生徒のスマートフォンの使用時間は年々増加しており、小学5年生は約30%、中学2年生は約50%が1日2時間以上使用している結果となりました。(表1)

長時間のスマートフォン使用における身体への弊害がさまざまに報告されている中、今後も家庭においてスマートフォン使用のルールを作っていくとともに、スマートフォン以外の各メディアとの接し方についても考える機会を作っていきましょう。

読書活動(図3)は、小学5年生、中学2年生ともに、「好きな本がある」と回答した割合が高く、多くの児童生徒が読書を楽しみ、本の面白さや魅力を感じ取ることができていることが分かります。これからも読書が好きな児童生徒が増えるよう、家庭でもぜひ一緒に読書をする時間を作ってみてください。

今後も市教育委員会では、児童生徒の望ましい生活習慣の定着と学力の向上に向け、家庭・学校・地域が連携した取り組みを進めていきます。

企画課 第3期庄原市長期総合計画を策定中！ 若手職員×市内事業者で市の未来を考えるワークショップ

8月5日、9月9日、9月17日の全3回、市役所本庁舎で「第3期庄原市長期総合計画」策定に向けた取り組みの一環として、まちづくりのアイデアを考えるワークショップを開催しました。

9月17日に開催した3回目のワークショップでは、本市にとって初めての試みとして、市の若手職員と市内事業者が集まり、若手職員が考えた本市の10年後のあるべき姿について「官民連携で行う市の具体的な取組内容の検討」をテーマに意見交換を行いました。

意見交換の中で「庄原ブランドの確立による高付加価値化」「デジタル技術を活用した診療」など、今後の本市をより良くしていくための取り組みや意見が挙げられました。

今後は、こうした意見や提案を取りまとめ、長期総合計画審議会での審査などを経て、皆さんが望むまちを実現する計画となるよう取り組んでいく予定です。

詳細は市ホームページなどで発信していきます。

▼市ホームページ



事業者の皆さんと一緒に発表



意見交換を行う参加者

地域推進課 庄原ファンクラブ体験交流イベント、続々開催！ しょうばらえ〜農体験



大きなサツマイモを発掘！

10月11日に西城町の重原農園で農体験イベントを開催しました。

重原農園では、サツマイモの芋掘りを行い、参加者は土まみれになりながら大きなサツマイモを次々と掘り出しました。

芋掘り後は、農家直営の食堂でおやつタイム。サツマイモパイを味わい、秋の味覚を存分に楽しみました。

また、農園では、「アンジェレ」という品種のトマトを収穫し、出荷用に選別を行いました。

参加者は、園主の前田賢治さんの語る「トマト農家になろうと思っただけ」や「農業を始めて大変だったこと」などについて、熱心に耳を傾けていました。

日頃体験できない作業や交流をした参加者は「土に触れて楽しかった」「農家の皆さんの努力に感動した」と話しました。



参加者で記念撮影



トマトの選別作業に熱中する参加者

高齢者福祉課 満100歳おめでとうございます 市長が長寿者を表敬訪問

10月16・20日、八谷市長が本年度に満100歳を迎える人を祝福するため、市内の対象者を表敬訪問し、敬老祝い金とお祝い状を手渡しました。

今回は、訪問を希望した高田莊一さん、吉田典子さん、井上澤子さんの3人を表敬訪問し、併せて内閣総理大臣からのお祝い状と、記念品の銀杯も伝達しました。

吉田さんは、趣味で作っている紙細工を見せながら、「みんなに祝ってもらいうれしく思う。健康の秘訣は、何でもやってみることと、何でも食べる」と笑顔で話しました。

本年度、市内で満100歳以上の高齢者は115人（男性15人、女性100人）、市内最高齢者は男女とも106歳となっています。



井上澤子さん



吉田典子さん



高田莊一さん

高齢者福祉課 認知症への理解を深める 世界アルツハイマー月間



図書館に設営した特設コーナー

国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定めており、この日を中心に、世界中で啓発活動が行われています。

日本でも、認知症についての関心と理解を深めることを目的とし、9月21日が「認知症の日」、9月が「認知症月間」と定められており、本市では9月の期間中、公用車へステッカーを貼付し、図書館・図書分館で認知症特設コーナーを設営しました。

また、9月8日から19日には、市役所本庁舎で啓発のぼりやパネルを設置し、来庁者へ、当事者の声を紹介するなど、認知症への理解を深めるための啓発活動を行いました。

来庁者は「認知症について自分ごととして考えるきっかけになった」と話しました。

市民生活課 人権について考える 映画「めぐみ」を通して 第2回庄原市人権啓発セミナー



拉致問題の現状について耳を傾ける参加者

10月7日、庄原自治振興センターで、映画「めぐみ」引き裂かれた家族の30年」上映会（第2回庄原市人権啓発セミナー）を開催しました。

冒頭では、内閣官房拉致問題対策本部の担当者から、北朝鮮による拉致問題の現状や、政府の取り組みについて説明がありました。

上映された映画は、13歳で突然行方不明となった横田めぐみさんの事件を通して、拉致被害者とその家族が歩んできた苦悩と闘いの軌跡を描いたドキュメンタリーです。

参加した人は「拉致問題を風化させることなく、関心を持ち続けたい」と話しました。



詐欺に注意！地域の連携光る！

感謝状贈呈式・9/29

No.5

庄原警察署で、SNS 型の特殊詐欺被害を未然に防いだとして、広島銀行庄原支店の三上誓照支店長、行員の森川優子さん、松山千鶴さんに感謝状が贈呈されました。

感謝状を受け取った三上支店長は「市内でも特殊詐欺被害が増加している。電話だけでなく、SNS を使った詐欺も増えており、自分はだまされないと思込まず、①楽しんでもうかることはない②異変を感じたら、まずは家族や身近な人に相談する一ということ意識していただきたい」と話しました。

同支店は昨年から3度の感謝状贈呈を受けており、特殊詐欺被害抑止優秀店としても表彰されています。



▲感謝状を受け取る広島銀行庄原支店の皆さん

打って、積み上げて、応援して

第 62 回東城地区総合スポーツ大会・10/12

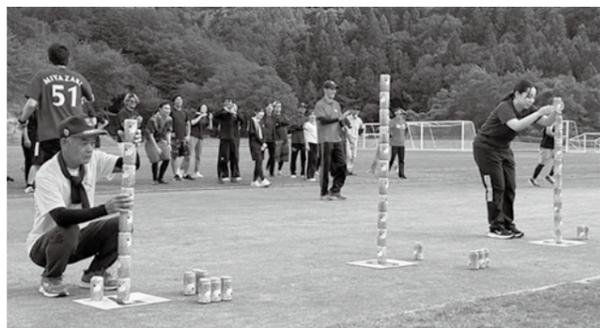
No.4

東城中央運動公園で、第 62 回東城地区総合体育大会が開催され、延べ 400 人を超える選手が参加しました。

開会式では、下原響さんが参加者を代表して「今日の全力は明日の筋肉痛。筋肉痛を恐れず、全力で頑張りたい」とユーモアを交えた選手宣誓を行い、会場が笑いと拍手に包まれました。大会はグラウンドゴルフやソフトバレーボールなど6種目の競技を地区対抗で競い合い、各選手は日頃の練習の成果を発揮して取り組みました。

特に、東城タワー建設（缶積み競争）では、早く積み上げようとする姿に会場から多くの声援が送られました。

参加者は「筋肉痛も忘れるほどの盛り上がりで、町民同士の絆がいつそうと深まる大会になった」と話しました。



▲東城タワー建設（缶積み競争）で競い合う参加者

和牛の里で 見て、食べて、楽しんで！

第 18 回和牛の里口和モーモー祭&アマチュアバンドコンサート・10/11～12

No.1

口和総合運動公園で第 18 回和牛の里口和モーモー祭が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

両日とも空は晴れ渡り、イベント広場では、牛たちによる「モーモー大行進」や「牛と子どもの綱引き」などが、ステージ上では歌謡ショーや地元芸能団体などによる演技やダンスが行われ、会場を盛り上げました。

自ら肉を焼いて食べられる焼肉会場では、来場者が比婆牛や広島県産黒毛和牛に舌鼓を打っていました。

また、11日の夕方から夜にかけては、同会場で市制施行 20 周年記念事業の「アマチュアバンドコンサート」が開催され、多くの若者が集まり、会場の雰囲気をもっと盛り上げました。

参加者は「モーモー大行進や牛の碁盤乗りでは、地元の高校生も参加しており、大きな牛を堂々と操る姿は立派だった」と話しました。



▲モーモー大行進



▲牛と子どもの綱引き



▲アマチュアバンドコンサート

吾妻山の秋の草花を探る！

公開講座「吾妻山散策～秋の草花をさぐる～」・9/13

No.7

比和自然科学博物館で、紅葉前の吾妻山の秋の草花を観察する公開講座が行われ、幻想的な雲の中、28人が参加しました。

当日は講師の解説の下、吾妻山の芝草原、山頂、南ノ原、旧キャンプサイトの順路で登山道沿いの草花を観察した後、旧吾妻山ロッジ付近の森と芝草原の草花の観察を行いました。この時期の吾妻山でよく見られるイヨフウロやマツムシソウ、タンナトリカブトをはじめ、70種類以上の草花を確認しました。

参加者は「この時期の吾妻山にかれんな花がたくさんあることがよく分かった。植物に触れながらゆったり登山する楽しみ方は初めてだったので、新鮮で楽しかった」と話しました。



▲講師の解説に聞き入る参加者たち

誰もが一緒に楽しむ

バラスポーツ人権教室・10/7

No.6

総領小体育館で、バラスポーツ人権教室が開催され、総領小と総領中の児童・生徒 60人が参加しました。

参加者は、広島県車いすバスケット連盟の選手の指導の下、実際に競技で使用される車いすを動かす練習やミニゲームを行い、ドリブルをしながら車いすを動かす難しさや、車いす同士がぶつかる衝撃を体験しました。

中学生 20人と選手 3人による真剣勝負も行われ、中学生が一矢報いるのがやっとなほど、選手たちは素早く動き回っていました。

車いすバスケットは、障害のある人もない人も一緒にプレーできるインクルーシブなスポーツです。車いすを華麗に操ってプレーする姿に子どもたちは、憧れのまなざしを送っていました。



▲車いすバスケットを体験する参加者

地域で交通安全を呼び掛ける

交通安全 TENT 村・9/25

No.3

秋の全国交通安全運動の一環として、本年も高野保健福祉センターに「交通安全 TENT 村」が開設され、交通安全標語の表彰式とドライバーへの安全運転啓発が行われました。

交通安全標語は、高野小と高野中の児童生徒が応募したもので、ながら運転や飲酒運転、横断歩道の渡り方、自転車利用時のヘルメット着用に関するものがありました。優秀作品の応募者には、庄原地区交通安全協会高野分会の竹藤健治会長から感謝状が手渡されました。

表彰後、庄原地区交通安全協会高野分会の会員や庄原警察署の警察官が、付近を通行するドライバーに啓発グッズを配り、安全運転を呼び掛けました。



▲竹藤会長から感謝状を受け取る応募者

事故のない社会を目指して

秋の交通安全運動開始式・9/19

No.2

市役所市民ひろばで「秋の交通安全運動開始式」が開催され、庄原幼稚園の園児や保護者が参加しました。

開始式では、同運動の重点目標の一つである「ながらスマホや飲酒運転の根絶」を確認した後、園児から「車に乗るときはシートベルトを締めます」「手を挙げて横断歩道を渡ります」と交通安全の誓いが宣言されました。

また、園児による鼓笛演奏やダンスなどが披露され、会場をにぎわせました。

園児の保護者は「園児たちが交通安全の誓いを宣言する姿を見ていて、自分も気が引き締まった。歩行者への注意を欠かさず、安全運転を心掛けたい」と話しました。



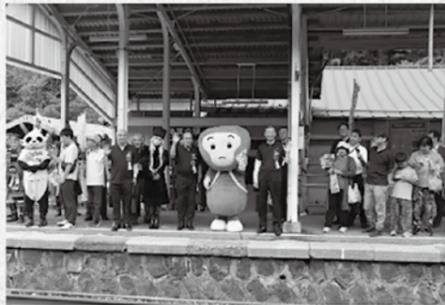
▲園児による鼓笛演奏

芸備線 開業90周年を祝って

比婆山駅まつり/備後落合駅開業90周年記念イベントを実施



▲来場者でにぎわう比婆山駅



▲みんなで来場者をお迎え



▲大盛況だったミニSL乗車イベント

JR芸備線比婆山駅の開業90周年を記念し、9月20日に比婆山駅で「比婆山駅まつり」が、10月5日に備後落合駅で「備後落合駅開業90周年記念イベント」が開催されました。

「比婆山駅まつり」では、広島、新見両方面からの臨時列車に乗った来場者約80人を、西城ブルーハーモニーによる演奏でお迎え。駅舎隣のイベント会場では西城そばの販売、町の特産物マルシェ、「ツイハラ」の紙芝居、鉄道クラフト、鉄道模型の運行などの催しもあり、出店では売り切れが出るほどの大盛況。

比婆山自治会の松上隆道会長は「芸備線のおかげでたくさんの方が集まり、住民も笑顔になった。100周年へ向け、にぎわいが続くよう頑張りたい」と笑顔で話しました。

「備後落合駅開業90周年記念イベント」では、臨時列車やマイカーで訪れた鉄道ファンたち約千人でにぎわいました。

式典には、八谷市長をはじめ、芸備線、木次線沿線自治体の石田実新見市長、糸原保典出雲町長が出席し、西城小1年生の3人が「一日子ども駅長」に委嘱されました。

当日は、駅構内の転車台や給炭台が特別公開され、バザーでは名物懐かしの「おでんうどん」や地元の特産品などが販売されました。

イベントではミニSL乗車体験、ヒバゴン鉄道クイズ、神楽や餅まきもあり、列車の到着に合わせて、古川由紀さんのアコーディオン演奏とともに「鉄道唱歌」などを大合唱して、90周年をお祝いしました。

八銓自治振興区の高原芳典会長は「多くの来場に勇気付けられた。100周年へ向け芸備線の活用をさらに広げていきたい」と話しました。



▲一日子ども駅長を務めた3人



▲西城ブルーハーモニーによる演奏

ひととひと まちとまちをつなぐ芸備線 ～芸備線再構築協議会で取り組む実証事業～

地域交通課芸備線対策係 ☎0824-73-1171

芸備線再構築協議会では、本年7月から、芸備線の潜在的な需要や芸備線がもたらす地域経済効果などを確認するための実証事業に取り組んでいます。

具体的な実証事業の取り組み

① 住民・来訪者利用に合わせた鉄道サービスの拡充・二次交通との連携強化

○芸備線の増便・ダイヤ変更

・臨時列車の運行（11月24日までの土日・祝日）

▼広島～備後落合間

広島09：07発↓備後落合11：54着

備後落合12：08発↓広島15：09着

新見～備後落合間

新見10：24発↓備後落合11：57着

備後落合12：20発↓新見13：58着

・ダイヤ変更・運行延長（12月23日までの平日）

【変更前】

▼三次19：29発↓備後庄原駅20：05着

【変更後】

▼三次18：41発↓備後庄原19：16発↓備後落合20：01着

○二次交通との連携強化

・芸備線のダイヤに合わせた観光地などへの無料バスの運行

【庄原市】（要予約）

○備後西城駅↓

ひろしま県民の森

○東城駅↓帝釈峡

【新見市】

○矢野駅↓きらめき広場↓

鯉が窪湿原↓野馳駅



それぞれのモデルコース・ダイヤは二次元コードをご覧ください。

② 列車による観光コンテンツの形成

○オーディオドラマの配信

備後庄原駅～備後落合間を運行する列車内で聴くことができるオーディオドラマの配信

声優には広島県にゆかりのある人気声優増田俊樹さん（ふくだしゅんじゅ）に出演していただきました！

○地域の特産品を使った弁当の開発・販売

○声優グッズや特産品などの抽選に参加できるデジタル周遊スタンプラリーの実施

③ 広域的な周遊コンテンツとの連携

○声優グッズや特産品などの抽選に参加できるデジタル周遊スタンプラリーの実施

この他にも、次の取り組みを庄原・新見市域で実施する予定です。

○駅周辺のにぎわい創出に向けたイベントの開催

○列車を活用した観光ツアーの造成

実証事業の最新情報は、
「キャンベーン」サイトを
ご覧ください



「よるくる」に関するアンケートへの
ご協力をお願いします

○夜間予約タクシー「よるくる」とは

本市も参画する「庄原Maas検討協議会」（事務局：庄原商工会議所）では、夜間の時間帯に一般ドライバーを活用した「よるくる」（予約運行）の実証運行を行います。本年度の実証事業は、夜間における移動の確保および利便性向上のほか、移動創出による経済活動の活性化を目的とするものです。

運行地域 庄原地域

運行期間

11月4日（火）～令和8年1月15日（木）

※木曜日の20時～23時40分発まで

※祝日・12月28日～1月5日を除く

申込方法 電話による予約

電話予約コールセンター

☎0824・74・6464

※平日午前9時～午後5時（運行当日の予約は午後10時まで）

○アンケートを実施しています

公共ライドライシエアドライバーへの協力意向などを確認し、今後の展開の参考とするため、庄原Maas検討協議会がアンケートを実施中ですので、ご協力をお願いします。

アンケート調査期限

令和8年1月15日（木）

※アンケートは以下の二次元コードから回答できます。





11月11日～17日は「税を考える週間」です！ テーマ「これからの社会に向かって」

税務課市民税係 ☎0824-73-1146

国税庁は、毎年11月11日から17日までの1週間を「税を考える週間」とし、この期間を中心にさまざまな広報施策を行っています。

本年の「税を考える週間」は、「これからの社会に向かって」をテーマに、国民各層・納税者の皆さんに日常生活と税の関わりを理解してもらうことで、納税意識の向上を図ることとしています。

国税庁ホームページに特設ページを設け、さまざまな取り組みを紹介していますので、詳しくはホームページをご覧ください。



国税庁 HP

表彰式にはヒバゴン、イータ君がやってくる！！

■「税を考える週間」の租税作品展示会および表彰式

期間中、ショッピングセンタージョイフル2階で、市内学校の児童・生徒から応募された税に関する作文・習字・絵はがき・標語の入選作品の展示などを行います。ぜひお越しください。

また、11月15日(土)10時からジョイフル2階で入選作品の表彰式を開催します。(作品展示会場は右欄をご覧ください)

租税作品展示会

- ① ショッピングセンタージョイフル2階
11月11日(火)～17日(月)
- ② 口和支所
11月19日(水)～24日(月)
- ③ 市役所本庁舎1階市民ホール
11月26日(水)～12月1日(月)
- ④ 高野支所
12月3日(水)～9日(火)
- ⑤ 比和支所
12月11日(木)～17日(水)
- ⑥ ウイル西城
12月19日(金)～25日(木)
- ⑦ 東城支所
1月6日(火)～13日(火)
- ⑧ 総領保健福祉センター
1月15日(木)～21日(水)



償却資産(固定資産税)って何？

税務課資産税係 ☎0824-73-1144

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用資産のことを指します。確定申告や市県民税申告を行うときに減価償却費の計算を行う資産は、個人・法人を問わず、固定資産税の申告の対象となります。別途申告が必要ですので、ご注意ください。

ただし、軽自動車税種別割の対象となる、最高速度が時速35km未満の農耕用トラクター、コンバイン、田植機などの小型特殊自動車は、償却資産(固定資産税)の対象ではありません。

償却資産の申告

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の状況を市町村へ申告しなければなりません。

令和8年度分の申告受付期間 令和8年1月5日(月)～2月2日(月)

申告書様式や申告の手引きを12月中旬に市ホームページに掲載します。また、これまでに申告をしたことがある人には、12月下旬に申告書や申告の手引きを発送します。

なお、償却資産の課税標準額(取得額に基づき、経過年数に応じた価値の減少を考慮した額)の総合計が150万円未満であれば課税されません。

主な償却資産

<p><各業種共通> 受変電設備、コピー機、パーテーション、看板、中央監視装置(監視カメラ)、駐車場舗装など</p>	<p><小売業・飲食業> 陳列棚、冷蔵庫、厨房設備、テレビ、レジスター、自動販売機など</p>
<p><農業> 畜舎(家屋の課税対象でないもの)、乾燥機、ビニールハウス、農薬散布用ドローン、温室管理装置などの農業用機械設備など</p>	<p><太陽光発電> 太陽光パネル、パワーコンディショナー、電力量計、ネットフェンスなど ※10kw未満の太陽光発電設備(住宅用)を除く</p>

税務署からのお知らせ

■インターネットによる相談

チャットボットのふたばにご相談ください。AI(人工知能)が自動回答します。

■電話による相談

「国税相談専用ダイヤル」を導入しています。国税相談専用ダイヤル ☎0570-00-5901

■税務署での相談

相談には、事前予約が必要です。庄原税務署 ☎0824-72-1001(音声ガイダンス)



～土地や家屋に関する届け出をお願いします～

税務課資産税係 ☎0824-73-1144

土地の利用状況(現況地目)が変わった場合や家屋の取り壊し・新築・増築・用途変更などを行った場合は、**12月26日(金)まで**に税務課資産税係または各支所市民生活係に、固定資産税納税通知書に同封のハガキや、家屋異動申告書(家屋に関する届け出の際)などで届け出をしてください。



～市税などの納付方法～

収納課収納係 ☎0824-73-1511

市税などの納付には、市から送付する納付書を使って市役所、金融機関の窓口やコンビニなどで納付する方法のほかに、口座振替、スマホアプリや二次元コードを利用した納付方法があります。納付者ご自身に適した方法により、期限までの納付にご協力ください。

納付方法	納付場所
①市役所での納付	市役所本庁舎および各支所
②金融機関での納付	ひろしま農業協同組合、広島銀行、広島みどり信用金庫、中国労働金庫、中国銀行、しまなみ信用金庫、両備信用組合、ゆうちょ銀行および郵便局
③口座振替での納付	指定される金融機関口座から自動的に振替
④スマートフォン決済アプリを利用した納付(バーコード決済)	スマートフォンによる決済 ※水道料金や住宅使用料なども納付可能になりました。
⑤地方税統一QRコード(eL-QR)を利用した納付(QR決済)	スマートフォンによる決済 (対象税目)固定資産税、軽自動車税種別割 ※詳しくは、「地方税お支払いサイト」をご覧ください。
⑥コンビニエンスストアでの納付	全国のコンビニエンスストア

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、困りごとなど、お気軽にご相談を

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ	
人権相談	庄原	12月16日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城	12月11日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城	12月4日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和	12月3日(水)13時30分～15時30分	口和自治振興センター		
	高野	12月9日(火)13時～15時	高野支所		
	比和	12月2日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
総領	12月10日(水)9時～11時	総領保健福祉センター			
行政相談	庄原	12月18日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112 高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	西城	12月18日(木)13時30分～15時30分	西城自治振興センター		
	東城	12月18日(木)13時30分～15時30分	東城支所		
	口和	11月28日(金)9時30分～11時30分	口和保健福祉センター		
	高野	12月9日(火)13時～15時	高野支所		
	比和	12月2日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
総領	12月10日(水)9時～11時	総領保健福祉センター			
法律相談	庄原	11月21日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城	12月19日(金)13時～16時	東城支所		
	総領	12月5日(金)13時～16時	総領保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121	
	消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
北部地域 県民相談室	① 毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時15分～12時、13時～16時	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	相談員 (電話・来所)	北部地域県民相談室 ☎0824-62-5522	
	② 12月11日(木)13時～14時30分 (30分×3枠)		弁護士 ※①の相談後、予約可		
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243	
妊娠・出産 子育ての相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分	ほのぼのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	ほのぼのネット ☎0824-73-1214	
認知症カフェ	庄原	「これから」 12月9日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城	「コスモスカフェ」 12月4日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)	相談・情報交換 参加費100円	西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城	「おれんじカフェ・ええ塩梅」 11月25日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	高野	「ほっとカフェ」 12月19日(金)10時～12時	下高自治振興センター	相談・情報交換 参加費なし	高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和	「あしたのカフェ」 12月16日(火)13時30分～15時	比和ふれあいセンター	相談・情報交換 参加費100円	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原	12月8日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	東城	12月2日(火)10時～12時	東城支所	身体・知的障害者相 談員	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
療育手帳 巡回判定会	庄原	12月11日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	聴覚	12月16日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	12月16日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185	

健康広場



難聴について



元庄原赤十字病院 耳鼻咽喉科副部長 伊藤 周

耳の聞こえの問題には、ある日突然聞こえが悪くなるものと、数年単位で進行する難聴がありますが、数年掛けて進む難聴は症状の変化に気付きにくいので、注意が必要です。

こうした難聴の代表的な原因は騒音と加齢です。

騒音が原因の難聴は、長期間大きな音にさらされることによって、発症する病気です。職業柄、騒音にさらされながら仕事をする人が発症しやすいので、**職業性難聴**とも呼ばれています。近年は、ヘッドホンやイヤホンを使って長時間、大きな音量で音楽やゲームの音を聞き続けることが多い、若年層にも増えてきています。(ヘッドホン・イヤホン難聴)

加齢以外に特別な原因がない難聴を**加齢性難聴**といいます。

人は、音を聞くと、外から伝わってきた音が耳の中の細胞を振動させて電気信号となり、脳まで伝わることで音を認識しています。

加齢性難聴は、音を電気信号に変える感覚細胞が加齢により減少していくために生じるといわれています。加齢性の変化が起こるのは、実は30歳代からとされており、徐々に進行しています。

軽度難聴以上の症状がある人の割合は、65歳以上で急増し、70歳過ぎると7割、80歳代になると8割の人が聞こえにくくなります。

加齢性難聴も騒音性難聴も、初期症状は、「**耳が詰まった感じ**」や「**耳鳴り**」です。

両耳同時に起こっていることも多く、左右の比較ができず気付きにくい傾向があります。

加齢性難聴の場合は、高音から聞こえが悪くなるのが特徴ですが、高音は、体温計の終了音や電子レンジの「チン」という音なので、初期にはあまり聞こえにくさを自覚することはありません。しかし、徐々に会話や日常生活で使う音の高さの聞こえも悪くなり、言葉が聞き取れない「**聞き間違い**」が多くなるなど、難聴を自覚することが増えていきます。

どちらの難聴も、発症すれば現在の医療技術では元に戻すことができず、治療法が存在しません。

日常生活で困りごとのある人は、補聴器をつけることが唯一の対処方法となります。

難聴は、単に聞こえにくいだけでなく、脳への刺激不足や精神的孤立から認知症のリスクを高めます。

また、うつ病や不安といった精神疾患と関連が深く、生活の質を低下させる要因にもなります。

補聴器の見た目を気にする方も多いですが、最近はスタイリッシュなものも増えており、若い人でも必要な人へ使用をお勧めしています。

必要かどうか悩んでいる場合は、補聴器相談医のいる耳鼻咽喉科や、認定補聴器技能者のいる認定補聴器専門店へご相談ください。



保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

「104歳、哲代さんのひとり暮らし」
 尾道市の自然豊かな山あいの町で100歳を超えてひとり暮らしを続けている石井哲代さん。何でもおいしく、誰とでも楽しく、いつだってご機嫌に。
 そんな哲代さんの101歳から104歳までの日々を見つめたドキュメンタリー映画を上映します。
上映作品
 「104歳、哲代さんのひとり暮らし」
とき 11月30日(日)
上映時間
 ①10時30分(開場10時)
 ②14時(開場13時30分)
ところ 庄原市民会館
 入場料(全て自由席)
前売券
 ▼一般 1500円
 ▼60歳以上 1200円
 ▼3歳〜高校生 800円
 ▼障害者手帳を持っている人 千円
 ※友の会会員は、庄原市民会館での購入に限り10%引き
当日券
 ▼一般 1800円
 ▼60歳以上 1200円
 ▼3歳〜高校生 千円

▼障害者手帳を持っている人 千円
チケット販売所
【庄原】
 庄原市民会館、ジョイフル、東城自治振興センター
【三次】 サンダグリーン
問い合わせ
 庄原市民会館
 ☎0824・72・4242

デジタル相談会
 スマートフォンの使い方や事務用ソフトの活用方法などを紹介する第3回デジタル相談会を開催します。
とき
 12月11日(木)
 13時30分〜15時30分
ところ
 帝釈自治振興センター
対象
 市内に居住もしくは通勤・通学する人(年齢不問)
内容
 ①スマートフォン活用教室
 LINEアプリやショートメッセージの活用方法
 ②パソコン活用教室
 エクセルやワードの活用方法
 ③デジタルよろず相談会
 情報技術に関する悩みや不明点などが相談できます。

子育て世代包括支援センター事業 ☎ほのぼのネット ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼのの子育て講座	11月28日(金) 13時30分〜15時	おうちカフェ「ノラの家」(比和町)	親子で楽しむカフェタイム	11月21日(金)17時までに事前申し込みが必要。
	12月7日(日) 13時30分〜15時	東城子育て支援センター	寝る子は育つ!〜睡眠とココロの関係〜	12月5日(金)17時までに事前申し込みが必要。

母子保健事業 ☎保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	12月1日(月)・15日(月)9時〜17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> 出産予定日と受診した病院名が分かるもの マイナンバーカード 振込先口座が分かるもの(妊婦本人の通帳、キャッシュカードなど) 	事前予約が必要
	12月13日(土)10時〜12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	11月25日(火)・12月8日(月)9時〜12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	12月9日(火)10時〜11時40分	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

相談
労働トラブル110番無料相談会
 広島司法書士会は、毎年「勤労感謝の日」に合わせて、無料相談会を実施しています。パワハラやセクハラ、賃金未払い、サービスマン残業など、さまざまな労働トラブルを抱えた人の相談に応じます。
とき 11月23日(日・祝) 10時〜16時
電話相談ダイヤル
 ☎082・511・7196
問い合わせ
 広島司法書士会
 ☎082・221・5345

年末調整説明会
 庄原税務署は年末調整の説明会を開催します。主な内容は年末調整における所得税の基礎控除の見直しなどです。
第1回説明会
とき 11月21日(金) 14時〜15時30分
ところ 市役所東城支所
第2回説明会
とき 11月26日(木) 10時〜11時30分
第2部 14時〜15時30分

申込方法
【①・②の場合】
 次の入力フォームまたは、電話で申し込みください。
 (各先着20人まで)
【③の場合】
 当日、会場にお越しください(受付順で対応)
 ※混雑時はお待ちいただくことがあります。
持参物
 講習で使用するスマートフォンやパソコン
 ※お持ちでない場合は、操作体験ができます
申し込み・問い合わせ
 企画課デジタル推進係
 ☎0824・73・1148

ところ
 庄原自治振興センター
問い合わせ
 庄原税務署
 ☎0824・72・1001

催し
庄原市中学校合唱コンクール
 中学校ごとに課題曲「ふるさと」と自由曲を合唱します。中学生の美しいハーモニーをお聴きください。
とき 11月13日(木) 13時15分〜16時
場所 12時30分(開場) 庄原市民会館
ところ 庄原市民会館
スケジュール
 ▼13時30分〜14時10分
 ①総領中学校
 ②比和中学校
 ③高野中学校
 ▼14時25分〜15時10分
 ④口和中学校
 ⑤庄原中学校
 ⑥西城中学校
 ⑦東城中学校
 ▼15時15分〜15時30分
 地元コーラス団体「コーラスグループあんだんて」
問い合わせ
 教育指導課指導係
 ☎0824・73・1184

とき
 11月29日(土) 14時から
ところ
 庄原市民会館
講座名
 この地域です〜と暮らしたい⑥〜地域で受けられる医療2025〜
講演
 「住む町で災害が起きたら〜被災した医療者としての経験と復興〜」
 自治医科大学医学教育センター 医療人キャリア教育開発部門 特命教授
 東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学分野 准教授 菅野 武 医師
問い合わせ
 保健医療課医療予防係
 ☎0824・73・1155
 庄原赤十字病院経営企画課
 ☎0824・72・3111

庄原市の地域医療を考える会 市民公開講座
 いつ、どこで起こるか分からない災害に、地域の医療従事者はどのように対応し、どのような困難に直面するのか。
 今回の市民公開講座では、被災地で活動した医師が、自身の体験を通して災害時の医療現場の実情と復興への取り組みについて解説します。



空き家・お家の建物解体 **ゴミのお片付け**

家や倉庫、空き家をまるごとお片付けしたい
 押し入れ・ベランダ・物置の不用品を一気に撤去したい

お気軽にご相談ください

クリーンみよし 検索

TEL 0824-64-0432

三次市島敷町1827-4 clean.miyoshi@song.ocn.ne.jp

保育士(中途/新卒)募集中

当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→
 お問い合わせ先
 まごころと信頼の提供
庄原市総合サービス株式会社
 〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 http://shobara.co.jp

奨学金制度説明会

市教育委員会は、学習に意欲がありながら経済的な理由などにより修学が困難な生徒や学生に対して、奨学金貸付制度を設けて支援を行っています。この制度の説明会を次のとおり開催しますので、令和8年度での利用を検討している人はご参加ください。(どの会場でも参加できます。事前予約が必要です。各会場の開催日前日までにお申し込みください)

Table with 3 columns: 地域 (Area), とき (Time), ところ (Location). Rows include 庄原, 西城, 東城, 口和, 高野, 比和, 総領.

問い合わせ 教育総務課総務係 ☎0824-73-1182 または各支所教室

国勢調査へご協力いただきありがとうございました。

10月1日を基準日に「令和7年国勢調査」が実施され、市内では指導員17人、調査員342人に活動していただきました。

また、今回の調査では、次の団体において調査員の選出などのご協力をいただきました。

- 市内自治振興区
日本郵便株式会社
ひろしま農業協同組合
県立広島大学庄原キャンパス

今後とも各種統計調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ 行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

第77回人権週間

昭和24年から始まった「人権週間」は、本年度で77回目となり、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及と高揚に努めています。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

を人権週間と定め、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。「人権週間」をきっかけに、私たち一人一人が主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会について考えてみませんか。
問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

法務省の人権擁護機関では、誰もが人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識し、他人の人権にも配慮した行動をとることができるよう、
「誰か」のこと「じゃない」。
を啓発活動重点目標に掲げ、人権デーを最終日とする1週間(12月4日(木)から12月10日(水))



庄原市人権講演会

市は、人権週間に先駆け人権講演会を開催します。講演に先立ち、13時30分から「人権作品表彰式」を開催するほか、会場ロビーで人権作品の展示を行います。

11月22日(土)
13時30分～15時30分
庄原市民会館

講師
山田 雅人(タレント)

・佐久間レイ(声優・歌手・劇作家・作詞家)



山田雅人・佐久間レイ「やなせたかし物語」(戦後80年に平和を考える)

その他

ミツバチを飼育している人へ

養蜂振興法により、ミツバチを飼育する場合は、毎年事前に、「蜜蜂飼育届」(翌年の飼育計画)を県へ提出する必要があります。

令和8年分の届け出は、11月28日(金)までに提出をお願いします。

趣味で飼育する場合でも提出が必要です。ただし、園芸作物の花粉交配のために飼育するなど、提出が不要な場合もありますので、詳しくは広島県北部畜産事務所にご相談ください。

提出先・問い合わせ
広島県北部畜産事務所畜産振興課
☎0824・72・2071



広島県最低賃金は、11月1日から時間額 1,085 円です。

広島県特定(産業別)最低賃金は、下記の通りです。

Table with 2 columns: 業種 (Industry), 時間額 (Hourly Rate). Lists various industries like 製鉄業, 建設用金属製品, etc.

※今回改定された広島県最低賃金を下回るため、業種ごとの最低賃金が改定されるまでの間、広島県最低賃金時間額 1,085 円が適用されます。

問い合わせ 広島労働局賃金室 ☎082-221-9244 三次労働基準監督署 ☎0824-62-2104

市税・保険料の納期限のお知らせ

- 国民健康保険税(普徴) 5期
介護保険料(普徴) 6期
後期高齢者医療保険料(普徴) 5期

納期限
12月1日(月)

- 口座振替は、納付忘れがなく、安心・便利・確実です。
「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。 収納課収納係 ☎0824-73-1511



※手話通訳、要約筆記による案内もあります。
※託児を希望する場合は、11月14日(金)までにお申し込みください。
問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

Advertisement for 'Country Land' (カントリーランド) real estate services, including apartment and land sales.

Advertisement for home renovation and repair services (住宅のリフォーム・リペアー) with a free diagnosis and estimate.

国営備北丘陵公園 だより



ウィンターイルミネーション2025-2026 備北イルミ

1月12日(月・祝)まで開催!

【点灯時間】11・12月:17時30分~21時

1月:17時45分~21時

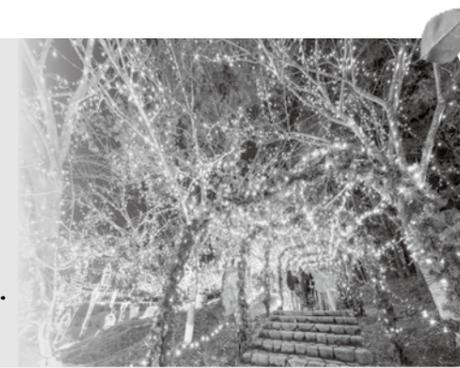
※11・12月の土曜日、11月23日(日)

は22時まで点灯

※入園は点灯終了の1時間前まで

備北公園管理センター ☎0824-72-7000

(https://www.bihokupark.jp/)



★「ウィンターイルミネーション2025-2026 備北イルミ」期間中 開園時間カレンダー★

11月	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日					
	○	○	○	★	○	休	○	○	○	○	★	○	休	○	○	○	○	★	○	休	▲	▲	▲	▲	○						
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	休	▲	▲	▲	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	○	○	休
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																			
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月																			
	休	○	○	○	休	▲	▲	▲	▲	○	○	○																			

【開園時間】 ○: 9時30分~21時 ★: 9時30分~22時 ▲: 14時~21時 休: 休園

備北イルミエリア紹介

今年の全体テーマ「ドリリームアニメーション」を基に、3つのエリアで雰囲気の違いを演出しています。



備北イルミ特設サイト

ひばの里(テーマ:花の宴)

咲き乱れる冬桜の並木や提灯やぐら、花火をモチーフとしたオブジェなど、記念日のお祝いにふさわしい和の景観を表現します。

花の広場(テーマ:ミラーボールの新世界)

インスタレーションアート集団「ミラーボール」による音と照明と光のオブジェによる空間演出をお楽しみいただけます。



公式WEBはこちら

その他

第75回「社会を明るくする運動」作文・標語コンテスト

庄原市推進委員会委員長賞

作文

小学生の部

金井 琉南(板橋小6年)

名越 勇翔(高野小6年)

中学生の部

村上 太一(東城中3年)

横山 泰介(口和中1年)

前田 太基(高野中3年)

坂田 琥太(比和中3年)



ILLUMI & 花火のコラボ

星空の下、約100発の打ち上げ花火とイルミネーションの共演を楽しめます。

とき

11月・12月の毎週土曜日

11月23日(日)

18時30分(約3分間)

中の広場、ひばの里、花の広場

ILLUMIステージ

アーティストによるウインタースタイルなどのコンサートを楽しめます。

とき

1月12日(月・祝)までの土日祝日

①16時30分 ②17時30分

③18時30分

※詳しい開催日時は特設サイトをご覧ください

全国大会

全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会

(8月6日/東京都千代田区)

銃剣道

個人試合錬成 小学3年生

努力賞(ベスト8)

小奴可剣友会

木下 歩(小奴可小3年)

個人試合錬成 小学4年生

優秀賞(優勝)

小奴可剣友会

宇恵 心春(小奴可小4年)

個人試合錬成 小学4年生

努力賞(ベスト8)

小奴可剣友会

長谷 希琉(小奴可小4年)

団体試合錬成 小学5・6年生

努力賞(ベスト8)

個人試合錬成 小学5・6年生

敢闘賞(ベスト4)

小奴可剣友会

木下 健(小奴可小6年)



女子4x50mメドレー

第5位

混合4x50mメドレー

第4位

横山 桂子(戸郷町)

県大会

2025ジュニア体操ひろしま

兼中国ブロックジュニア体操

競技共演・選手権大会予選

(8月30~31日/広島市中区)

男子個人総合

第8位

種目別 床

第3位

総領TGC

森川 義成(総領小6年)

第64回広島県高等学校

新人陸上競技大会

(9月21日/広島市西区)

男子走高跳

第1位

黒永 拓海(沼田高2年)

戸郷町)

相續空き家問題成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

司法書士法人 広島北部司法事務所

住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

買取強化

シン/アクセサリ/リード
切手/レホカ/古
骨董/品/ガキ/工
ブランド/品/具

買い取り強化!

高額買取 出張無料

担当: 末宗 良規

家の片付け・不要な物買取ります!

創業64年の安心と信頼

株式会社 スエムネ 興業

〒729-6205 広島県三次市堀町2123-5 営業時間 9:00~19:00

☎0120-66-1035

遺品整理士 生前整理アドバイザー

人の動き（庄原市の人口）
令和7年9月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 30,552人（前年比-816人）
男 14,648人（前年比-376人）
女 15,904人（前年比-440人）
世帯数 14,641世帯（前年比-253世帯）
【うち外国人】人口 600人（前年比30人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,307人（7,794世帯）
○西城地域 2,761人（1,276世帯）
○東城地域 6,342人（3,190世帯）
○口和地域 1,642人（737世帯）
○高野地域 1,406人（615世帯）
○比和地域 1,050人（507世帯）
○総領地域 1,044人（522世帯）

＋ 休日診療のご案内

11月・12月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

11月23日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
24日（月）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
30日（日）	瀬尾病院	☎08477-2-0023
12月7日（日）	日伝病院	☎08477-2-2180
14日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900

♥ 献血のご案内
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
12月10日（水）	長岡鉄工建設	9時30分～11時30分
12月10日（水）	広島県庄原庁舎	13時30分～15時30分

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき 12月9日（火）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

広報日記
▶口和モーモー祭りでは、迫力ある牛のほかに、かわい子牛も見ることができ、癒やされました。 西竹

食育コーナー
問教育指導課 ☎0824-73-1184

小中学校で取り組む食育

食育は、生きていく上での基本であり、知育・徳育・体育の土台となります。私たちは、さまざまな体験を通して「食」に関する知識や、「食」を選択する力を身に付け、健全な生活を実践できるよう、食育の推進に取り組んでいます。

今回は、総領学校給食共同調理場の「総領うまか汁」を紹介いたします。これは、今から15年前、当時の総領小学校6年生の児童が学校での学習を通して考案した給食レシピです。地元の食材や特産品を使い、地域の魅力が詰まったおいしいレシピを考えようと、子どもたちが話し合いながら創作しました。総領産のこんにゃく、ホウレンソウ、シイタケをメインに、子どもたちが好きな具材を加えたお汁です。



▲「総領うまか汁」(写真右下)が出たときの給食

15年たった今でも、給食のリクエスト献立アンケートでは、名前が挙がる大人気メニューとなっています。リクエスト献立に「総領うまか汁」を選んだ中学生は、「地域のものを食べることができるし、具材もたくさん入っていて栄養満点だから」と理由を挙げていました。

総領小学校では、児童が生活科や総合的な学習の時間を通して、総領の特産品である「こんにゃく」を作る工場を訪れます。そこで、総領のこんにゃくが100年以上前から昔ながらの製法で作られ続けていることを学び、地域の誇りに改めて目を向けます。地域の食材や特産品を知ることは、子どもたちにとって「生きた学び」となります。地域の自然や文化、農業についての理解が深まると同時に、自分たちの食に関わる人たちへの感謝の気持ちも育まれます。

また、食材の背景を知ること、自分で栄養バランスの取れた食事を選択する力が養われ、持続可能な食生活の実践にもつながります。

15年受け継がれている「総領うまか汁」を通して、子どもたちは食を楽しみ、生活を豊かにする基礎を育んでいます。市内の各学校でもさまざまな食育の取り組みを行っています。ぜひご家庭でも、「食」に興味や関心をもてるよう、声かけと一緒に調理、地域食材の活用などに取り組んでみてください。

田園文化センター ☎0824-72-1159
(歴史民俗資料館・倉田百三文学館)
開館：10時～17時、休館：月曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

陽内遺跡と縄文時代の暮らし

陽内遺跡は、濁川町を流れる比和川沿いに張り出した尾根先端の河岸段丘上に立地する縄文時代早期から中期にかけての遺跡です。縄文時代早期から中期の間は約5000年あり、この期間に断続的に利用されていたことが分かっています。

しかし、陽内遺跡は河岸段丘上部のわずか400mほどしか利用できる場所はありません。なぜ、縄文時代の人々はこのような場所を好んで選び、そこで生活を営んだのでしょうか。

陽内遺跡からは、漁網用の石錘（石の重り）が多く見つっています。石器の中では最多で、33点が発見されました。遺跡の目の前には比和川が流れており、ここでの水産物の採取が盛んであったことがうかがえます。

ほかに狩猟用の石鏃（矢じり）も7点見つっています。このことから、陽内遺跡周辺は魚や野生動物など、生きていくために重要な食糧が豊富に捕れる場所であったと考えられます。

また、石皿や磨石（すりつぶす道具）、土器なども多く見つかりました。これは捕らえた野生動物や魚、ドングリなどの調理が日常的に行われていたといえます。狩猟道具や生活雑器を作成するための道具や、制作過程で発生した破片なども見つっています。

これらのことから考えると、今から約5000年以上も昔の縄文時代に人々が陽内遺跡を訪れ、ここをキャンプサイトのような形で利用し、さまざまな狩猟道具を作り、魚や野生動物を捕り、調理道具やお皿などを自作しつつ日々を送っていたのでしょう。

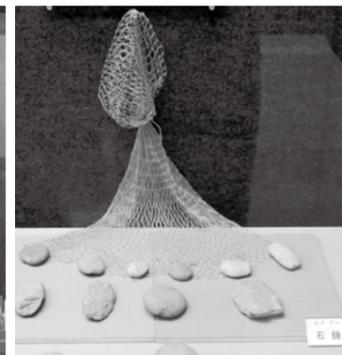
陽内遺跡は開発のため、すでに消滅しましたが、出土遺物のすべてが平成15年に広島県の重要文化財に指定されました。

本館では、先ほど紹介した石錘をはじめ、ほぼ完形の深鉢土器や耳栓（耳に付ける装飾品）など貴重な資料を展示しています。実物を見ながら当時の人々の暮らしに思いをはせると、昔の人も栗の実を食べていたのだろうか、1回の投網でどれだけの魚が取れていたのだろうかなどさまざまな想像が膨らみます。

ぜひ本館にご来館いただき、縄文時代の人々の暮らしに思いをはせてみてはいかがでしょうか。



▲陽内遺跡の展示の一部



▲石錘の展示

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

▶わら細工・高齢者手作り作品展
とき 12月8日（月）～10日（水）10時～15時
問アート多愛夢事務局 ☎0824-72-6405（友永）
※展示を希望する団体（または個人）はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

11・12月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室（ベニバナ）
とき 11月17日（月）①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・イベント・販売
○草木染め教室作品展
とき 11月8日（土）～17日（月）
○ゆめさくら歳末感謝祭
とき 12月26日（金）～28日（日）
期間中サービスイベント、安売りなどがあります。

ロビーコンサート
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 11月24日（月・祝）12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者
広島ウインドオーケストラ ユーフォニウムトリオ
正田 律子・・・ユーフォニウム
中村 大也・・・ユーフォニウム
平林さゆり・・・ユーフォニウム

演奏曲目
ガーシュウィン フォー スリー、日本のうた、ディヴェルティメント ほか
▶広島ウインドオーケストラ ユーフォニウムトリオ
ユーフォニウムは、金管楽器の一種で、中低音域を担当する楽器。広島ウインドオーケストラ所属の奏者3人によるコンサートを行います。

▶正田 律子
エリザベト音楽大学器楽学科卒業。広島ウインドオーケストラでユーフォニウム奏者を務める傍ら、大学などで講師として活躍中。

▶中村 大也
エリザベト音楽大学卒業。母校の講師や広島ウインドオーケストラでユーフォニウム奏者を務める傍ら、吹奏楽専門誌「バンドジャーナル」でワンポイントレッスン執筆中。

▶平林さゆり
国立音楽大学器楽学科卒業。広島ウインドオーケストラでユーフォニウム奏者を務める一方、大学やミュージックグループの講師として活躍中。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

地域
推進課

ミオ バイ ドッツ
mio by DoTS で「庄原ファンクラブWEEK」を開催!
庄原ファンクラブWEEK ～つながる・集う・味わう～



トークショー出演者で記念撮影

本年3月に新広島駅ビル hinamoa にオープンした地域共創拠点「mio by DoTS」で、10月7日～12日の6日間、「庄原ファンクラブWEEK ～つながる・集う・味わう～」を開催しました。

このイベントは「庄原ファンクラブ」の活動内容や、本市の自然・文化・食など、さまざまな魅力を発信し、さらなる庄原ファンの獲得を図るために開催したもので、期間中は、庄原の特産品を店頭に並べた特別販売、新米やりんご、ジビエなど旬の庄原産食材を使ったレストランメニューが提供されたほか、ファンクラブ会員特典として新米すくいを行い、たくさんの人にぎわいました。

また、10日にはトークショーを開催し、第1部では、八谷市長が本市の魅力やファンクラブの活動について語り合いました。



提案発表の挙手をする
スナック庄原の参加者



特産品が並ぶ販売コーナー

ファンクラブの活動、関係人口の重要性について話しました。第2部では、市内の若手生産者や事業者が参加したトークセッションが行われ、庄原を拠点として働くことの意義などについて熱く語り合いました。

11日には「庄原さとやま留学」の参加者や30歳以下の若手会員が集まり、ファンクラブ活動について語る交流会「スナック庄原」を開催しました。

イベントに参加した人は「ファンクラブを通じて、たくさんの人とのつながりができた」「これからもファンクラブ会員、関係人口として庄原の地域活性化に貢献したい」と話しました。

ファンクラブでは、地域活力の維持・向上を図るため、今後も関係人口の創出に向けたイベントなどを実施する予定です。



国営備北丘陵公園北入口一帯を
無料開放している社会実験事業を実施中!!

※繁忙期など無料とならない日もあります。詳しくはホームページ (<https://www.shobara-furari.jp/>) をご覧ください。



国営備北丘陵公園北入口エリア
里山の駅 庄原 **ふらり**

イベント情報

国兼池を望む自然の中で、美味しいグルメをお楽しみいただけます。
秋の恒例イベント『スポーツテスト』で体力チェックもしてみませんか。
くわしくはふらりのホームページをチェック!

**うまいもん
マルシェ**

UMAIMON MARCHE

とき **11/16** 日
10:00～15:00

里山の駅庄原ふらり
Instagram

- 内容
- ① キッチンカー、グルメ Tent 出店
 - ② 雑貨販売・ワークショップ
 - ③ スポーツテスト ほか



● 問い合わせ/備北丘陵公園北エリア等活性化協議会(事務局:商工観光課 観光振興係 ☎0824-73-1179)